

資料 1

日本薬剤師会学術大会「一般演題優秀賞」の選考対象の拡大について -第 59 回新潟大会より「一般演題優秀賞」が新しくなります-

1. 趣旨

日本薬剤師会学術大会では、薬剤師による調査・研究活動の意識向上、並びに質の向上に資することを目的として、2015 年の第 48 回鹿児島大会より「一般演題優秀賞」を創設し、ポスター発表を対象とした「ポスター優秀賞」を実施してまいりました。

今般、創設から 10 年が経過したことを機に、研究発表の更なる質向上と学術的な熱意を喚起するべく、2026 年 10 月開催の「第 59 回日本薬剤師会学術大会（新潟大会）」より、「口頭発表」も優秀賞の選考対象に追加することといたしました。

今後はポスター発表と口頭発表を合わせ、全体の中から優れた演題を「一般演題優秀賞」として一括して選出・表彰を行います。

2. 優秀賞候補演題の選出

優秀賞にエントリーがあった一般演題の要旨により、口頭発表およびポスター発表からそれぞれ 10 題程度の「最終候補演題」を選出します。

候補演題に選ばれた発表者の方には、演題採択通知と併せてその旨をお知らせします。また、候補演題には特別な演題番号を付与し、ホームページやプログラム集等で公表します。

3. 当日審査

優秀賞候補演題を対象に、特別セッションを設置します。

【口頭発表】

優秀賞候補セッションを大会初日午後を実施します。

1 セッション 4~6 演題を計 2 コマ実施予定です（1 セッション 60 分程度）。

【ポスター発表】

優秀賞候補ポスターをまとめて掲示し、大会初日の示説時間に実施します。

通常のポスターとは別枠として、可能な範囲で掲示間隔を広く取る予定です。

4. 受賞演題の決定および表彰

厳正な審査に基づき、最優秀賞（1~2 題程度）および優秀賞（5 題程度）を決定します。なお、審査結果によっては最優秀賞の選出をしない場合があります。

5. 公式公表

大会終了後、速やかに日本薬剤師会ホームページおよび大会ホームページにて公開いたします。

6. 表彰

受賞者には、後日「表彰楯」を贈呈（郵送）いたします。